

ろうさい ニュース

— 今月のトピックス —

『新年明けまして

おめでとうございます』

先生方からご紹介いただいた患者さんにつきましては、極力お断りすることのないよう努めてまいります！今年も浜松労災病院をよろしく願いいたします！

浜松労災病院 地域医療連携広報紙 第353号 平成26年1月号

■ 新年のご挨拶 院長 有井 滋樹

新年あけましておめでとうございます。旧年中は本当にお世話になり厚く御礼申し上げます。本年も何卒、よろしくお願い申し上げます。

さて、皆様方におかれましてはどのようなお正月をお過ごしになられましたでしょうか。私の場合、例年、多少1泊でも家族と温泉に行きますが、今年には自宅で過ごしました。実は私のお正月の楽しみの一つは箱根駅伝をみることで、じっくり楽しむことができました。

早いもので、私が着任させていただいて1年9か月が過ぎました。地域支援病院として地域の先生方に満足いただける診療を目指して努力を重ねているところです。一朝一夕にはいかないことも多いのですが、少しずつでも改善を進めてまいります。

先日、独立行政法人労働者健康福祉機構が全国34の労災病院に対して例年行うアンケート調査の結果がでました。当院は地域の350の診療所の先生方に対して行わせていただきましたところ、98施設の先生にご回答をいただきました。ご多忙のところ、本当にありがとうございました。紙面の制約がございますので、詳細は省略させていただきますが満足度は85%という結果でした。機構本部は最低80%を要求しますが、それはおかげさまでなんとか達成できました。しかし、問題は山積しています。この紙面をお借りして2回かに分けて先生方から頂いたコメント（次ページ）をご紹介し、それに対する私どもの今後の改善策について申し述べ、より良い病診連携の構築につなげたいと存じます。

今年には診療報酬改定、消費税増税が待っており、その動向が気になりますが、新年にあたり先生方のさらなるご活躍とご多幸を祈念申し上げます。



■ 「第7回浜松EAST医療連携セミナー」を開催いたします

新年1月29日(水)19時30分より、オークラアクティシティホテル浜松3階チェルシーにおきまして、「呼吸器疾患」をテーマに「第7回浜松EAST医療連携セミナー」を開催いたします。今回は講演終了後、意見交換会も予定しておりますので、多くのご参加をお待ちしております。

【Opening Remarks】 浜松労災病院 有井 滋樹 院長

【一般講演】 (座長) 岡田内科 院長 岡田 哲朗 先生

「日常診療に潜む希少肺疾患について」

浜松労災病院 鈴木 清一郎 呼吸器内科医師

【特別講演】 (座長) 浜松労災病院 豊嶋 幹生 呼吸器内科部長

「COPD治療戦略-LABA/LAMAのImpact-」

東京医科大学病院 内科学第一講座 教授 瀬戸口 靖弘 先生

【Closing Remarks】 和クリニック 院長 鈴木 和恵 先生

※ 日本医師会生涯教育制度履修単位の申請を予定しております。

※ セミナー終了後、情報交換会を予定しております。

共催：浜松労災病院・ノバルティスファーマ株式会社 後援：浜松市医師会

■ 平成 25 年度 病病・病診連携サービス実態調査における

先生方からのご要望・ご提案の改善報告について①

病診・病病連携サービス実態調査におきまして、先生方からございましたご要望・ご提案につきまして、院長を始め、院内で検討いたしました改善結果を 2 回に分けてご報告させていただきます。

(ご要望・ご提案等)

1. 科によっては明らかに担当医の不足と思われる状況がやや改善されてきていると思う。常勤医師の外来担当で毎日の枠が埋まれば、紹介する側にとっても安心して紹介しやすいのですが。
(回答) ご指摘のように、医師不足解消が最大の懸案事項ですが、来年度早々に消化器内科、整形外科、脳神経外科に京都大学医局から医師が 1 名ずつ着任いたします。また、今後につきましても、更なる増員を目指してまいります。
 2. 急性期治療の後、在宅として戻ってきた患者さんが悪化した時には(急変も含む)今後とも時間外も対応していただければ幸いです。また、専門外疾病につきましては、これまで以上に詳細なご報告をお願いします。
(回答) 忙しいことは理由にならないと存じますので、詳細な報告書の作成を心がけます。
 3. 消化器内科に黄疸の患者を紹介して 2 件断られました。肝、胆、膵の患者は紹介しないようにしています。消化器内科の充実をお願いします。
(回答) 肝胆膵外科を専門とする病院長にとって大変ショックです。誠に申し訳ございません。消化器内科が来年度にはもう少し充実しますので、このようなことが決してないように心してまいります。
 4. 一応アンケートに書きましたが、眼科常勤医がいらっしゃらないので、実際よくわかりません。常勤の先生がいらした時は紹介した時、緊急時でもよく対応していただきました。
(回答) 眼科につきましては火曜日、金曜日のみで、大変ご迷惑をおかけし申し訳ございません。今般、硝子体手術、レーザー治療なども積極的に行うよういたしました。緊急対応はできない状況です。
 5. 当院では原則患者さんの希望に応じて紹介先病院を決めております。残念ながら今のところ貴院を希望される方は少なく、あまりご紹介できないのが現状です。小生の専門領域である消化器内科の医師が充足され、診療レベルがもう少し上がってくればこちらから患者さんに勧めることも出来ると思っておりますので、充実の程宜しくお願い申し上げます。とにかく常勤の医師を整備してください。
(回答) 上述いたしましたように来年度は少し常勤医師が増えます。患者さんに当院を選択していただけるよう更なる医師の確保、診療体制の充実を図ってまいります。
 6. 予約も取りやすいし、救急受け入れも快く応じて下さり感謝しています。院長先生のおかげで、外科は診療も情報提供も大変丁寧で助かっています。ただ内科系の医師が少ないため、診断に時間がかかることも見受けられます。高度医療を率先していただき、頼もしい限りですが、一方、診療の基礎となる患者さんへの問診や診察など丁寧さが失われている該当科もあり残念なところ。診療情報の漏れがないように連携室でも注意していただければと思います。逆に診療所への問い合わせも気軽にいただければと思います。知らない間に入退院していたということがあると、患者さんとのお話で困ることもありますので。連携の会が多く開催されていますが、やや一方方向の情報伝達のような印象です。
(回答) 問診、診察に対して丁寧さを忘れないように心掛けることを全職員に周知いたします。連携室の充実と病診連携の在り方を見直したく存じます。
 7. 現在のシステムでもよいが、医師の数が少なく紹介しにくい。
(回答) 医師不足解消に向けて不断の努力を重ねます。来年度は前述しましたように増員できます。
- 以下、回答は省略させていただきますが、ご意見ありがとうございました。
8. 当院では距離的、そして専門分野の関係もあり、貴院との連携が少なくなっていると思います。アンケートの回答があまり参考にならず申し訳ないです。
 9. たまにしか紹介できませんが、丁寧に対応していただいていると思います。当院は遠方なので、患者さんも「貴院の近くに親族がいて都合が良い」等の場合とか、救急当番の時しかお勧めしておりません。ただ、ある患者さんが不安定狭心症の病名で、他院で精神疾患を理由に積極的治療を断られておりました。貴院で然るべき対応(入院・検査・手術)していただき、術後も良好に経過しておられます。感謝申し上げます。
 10. 勤務医(常勤)が少々手薄な感あり。
 11. 救急患者の受け入れを積極的にしていただき大変助かっております。今後もよろしくお願い申し上げます。

■ 新任医師紹介

消化器内科医師 山内 雄揮 (ヤマウチ ユキ・平成 19 年卒)

1月6日より着任いたしました消化器内科の山内雄揮と申します。

現在京都大学大学院に在籍中のため3か月間と非常に短い期間ではございますが、この度浜松労災病院へ勤務させていただく事となりました。浜松に住むのは初めてですが、食べ物もおいしく、人柄や気候も良く、暮らしやすい所であると聞いて楽しみにしております。

大学では胆膵領域を専門として研究しておりますが、当院では消化器内科医も少ないため消化器疾患全般をカバーできるよう頑張っていきたいと思っております。短い期間ですが、できる限り地域医療のお役に立てるよう努力しますので何卒宜しくお願い申し上げます。

(認定等) 日本内科学会認定内科医



■ 各診療科より

- ・消化器内科の常勤医師1名が変更になりました。
- ・小児科・皮膚科・婦人科は午後診察も行っております。(詳しくは1月外来担当医表をご覧ください)

■ 院長外来のお知らせ

有井 滋樹 院長の肝臓・胆のう・膵臓疾患外来を開設しております。外来日は毎週火曜日の 9:00~11:00 (受付) となっており、原則、紹介状をご持参いただいた患者さんを対象としております。多くの御紹介をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

■ 単純CTの共同利用について

平成25年4月より高額医療機器の共同利用の単純CT検査の予約につきまして、平日月~金曜日いつでも予約できるようになりました。

予約は従来どおりお電話にてお受けいたしますので、よろしくお願い申し上げます。



- 遠鉄バスをご利用される場合
浜松駅バス乗り場10番より、
- 蒲小沢渡線(系統番号 71,74,78)
労災病院下車
- 労災・篠ヶ瀬線(系統番号 85)
労災病院下車
- 笠井線(系統番号 70)子安下車、
徒歩10分
- 磐田線(系統番号 80)子安下車、
徒歩10分
- 東名高速道路をご利用される場合
浜松ICより20分
- タクシーをご利用される場合
JR 浜松駅より約15分

独立行政法人 労働者健康福祉機構 **浜松労災病院**
地域医療連携室

〒430-8525 浜松市東区将監町25

TEL 053(411)0366 FAX 053(411)0315

受付時間 月~金 8:15~18:00 土 8:15~12:00